

令和7年5月30日

令和6年度 米子市埋蔵文化財センターの管理業務に関する事業報告書

米子市長 伊木 隆司 様

名 称 一般財団法人 米子市文化財団
所 在 地 米子市末広町293番地
代表者氏名 理事長 杉原 弘一郎

管理業務の 実施状況	<p>1 原始・古代の歴史を学ぶ機会の提供</p> <p>(1) 米子市などの考古資料及び発掘調査の進め方などを展示し、原始・古代をはじめとした郷土の歴史への関心を高めた。常設展示の入れ替えを随時行い、展示の充実を図った。</p> <p>(2) 講座、講演会及び考古学教室の実施し、原始・古代への関心を高めた。</p> <p>(3) 史跡ガイドウォークの実施により身近な郷土の歴史への関心を深めた。</p> <p>(4) 見て・触れて・作る体験教室や出前講座などを通して、古代への興味・関心を高めた。</p> <p>2 埋蔵文化財資料の整理・保管・研究</p> <p>(1) 米子市が所有する考古資料や記録類を適切に整理し収蔵保管した。</p> <p>(2) 新着図書、寄贈図書を整理しデータ登録して貸出・閲覧に供した。</p> <p>(3) 収蔵資料を貸出や研究利用に供し、資料の活用を図った。</p> <p>(4) 未報告の収蔵資料を再整理し、調査研究に努めた。</p> <p>(5) 県外の博物館、大学、研究機関等との調査研究の連携を図った。</p> <p>3 情報の発信</p> <p>(1) 事業のチラシを配布して広報に努めた。</p> <p>(2) 施設のホームページで施設や行事の情報を発信し、遺跡紹介を行った。</p> <p>(3) 「米子市埋蔵文化財センターたより」を年4回発行し情報提供に努めた。</p> <p>(4) 米子市などの発掘調査の最新情報を展示、発信した。</p> <p>4 連携事業の促進</p> <p>(1) 鳥取県ミュージアムネットワークに加盟し、他館との連携を図った。</p> <p>(2) 古代体験、学習の受け入れ等、学校と公民館の連携を図った。</p> <p>(3) 米子市立山陰歴史館、上淀白鳳の丘展示館、米子市との連携を図った。</p> <p>(4) 県外の博物館、大学、研究機関等との調査研究の連携を図った</p> <p>5 施設管理の充実</p> <p>(1) 施設周辺の除草、植栽の剪定、伐採、花壇整備等を行い環境美化を図った。</p> <p>(2) 倉庫の分電盤の移設を実施した。</p> <p>6 施設管理業務 別紙1のとおり</p> <p>7 事業の実施状況 別紙2のとおり</p>
施設の 利用状況	開館日数 245日 常設展入場者 1,688人、事業参加者 663人、施設設備利用者 568人 合計 2,919人
収入実績	別紙1のとおり

施設管理業務

実施月	施設	主な内容
4月	センター館内	電気保安点検
	センター館外	外観点検
5月	センター館内	
	センター館外	外観点検
6月	センター館内	
	センター館外	外構草刈
7月	センター館内	
	センター館外	外構草刈、貯水槽清掃
8月	センター館内	電気保安点検
	センター館外	外構草刈
9月	センター館内	消防用設備保守点検
	センター館外	外構草刈
10月	センター館内	電気保安点検
	センター館外	花壇整備
11月	センター館内	
	センター館外	
12月	センター館内	電気保安点検、施設大掃除
	センター館外	
1月	センター館内	
	センター館外	
2月	センター館内	電気保安点検、警備回線切替
	センター館外	プレハブ倉庫電源移設
3月	センター館内	消防用設備保守点検
	センター館外	外構草刈、貯水槽清掃
毎月	センター館内	日常清掃業務、夜間機械警備業務
	センター館外	日常清掃業務、夜間機械警備業務

収入実績

項目	収入額(円)	備考
事業収入	16,900	自主事業資料代
雑収入	59,700	冊子売捌
合計	76,600	

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	内容
鑑賞事業			
常設展 米子の遺跡と発掘調査	通 年	1,688	米子市内の遺跡から発掘調査された出土品と発掘調査の方法の展示を通して、米子の原始から現代までの歴史への理解を深めた。
最新発掘成果速報展	随 時	-	発掘調査の情報を速報した。
教育普及事業			
史跡ガイドウォーク1「尾高城跡」 共催：米子市立山陰歴史館、 上淀白鳳の丘展示館	6月22日(土)	11	市内の史跡を解説付きで案内した。 (フレイル予防事業)
史跡ガイドウォーク2「尾高城下町」 共催：米子市立山陰歴史館、 上淀白鳳の丘展示館	11月16日(土)	7	
史跡ガイドウォーク3「米子城下町」 共催：米子市立山陰歴史館、 上淀白鳳の丘展示館	12月21日(土) 3月15日(土) 悪天候のため延期	13	
史跡ガイドウォーク4「米子城跡」 共催：米子市立山陰歴史館、 上淀白鳳の丘展示館	3月22日(土)	21	
考古学講演会 第1回 「国史跡 尾高城跡について」	9月29日(日)	20	講師：高橋主幹学芸員 会場：米子市文化ホール研修室
考古学講演会 第2回 「縄文時代の米子について」	10月19日(土)	8	
考古学講演会 第3回 「小町越城野原第11遺跡の発掘調査 成果」	3月30日(日)	14	
大原川平山たたら跡 発掘遺跡見学会	10月5日(土)	28	日南町大原川平山たたら跡の発掘調査成果の見学会を実施した。
連携事業			
城下町を探検しよう 共催：米子市児童文化センター、 米子市立山陰歴史館	5月25日(土)	4	米子城の城下町を巡る事業を実施した。
考古学者になろう 共催：米子市児童文化センター、 米子市立山陰歴史館	8月3日(土)	22	考古学に関するワークショップを実施した。
体験学習事業 つくって！やいて！ 完成させよう古代のどき 共催：鳥取県立むきばんだ史跡公園、 上淀白鳳の丘展示館	7月28日(日)	(19)	古代の土器づくり体験を実施した。

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	内容
第54回米子盆踊り大会・米子市公会堂夏祭り 主催：米子市、米子市公会堂	8月14日(水)	(900)	第54回米子盆踊り大会の開催に協力し、米子市公会堂夏祭りにわたあめコーナーを出展した。 会場：米子市公会堂 協力：米子市児童文化センター
財団施設連携事業 米子市文化財団 カルチャー・フェスティバル2024 「もっと知りたい！米子城」	9月16日(月・祝)	フェス全体(2,155) 478	当財団が管理・受託している各施設が集まり、特色を活かしたワークショップ等を実施した。米子市文化ホール、山陰歴史館と合同ブースで「もっと知りたい！米子城」と題して米子城VR体験や米子城跡の出土品や写真展示を行った。 会場：米子市公会堂
とっとり弥生の王国 青谷かみじちフェスタ 主催：鳥取県立青谷かみじち史跡公園	11月3日(日)	フェス全体(1,500) 37	「ミニ石包丁づくり」を出展した。 会場：鳥取市青谷町農林漁業者トレーニングセンター
第51回郷土の歴史教室 「能楽見ち知るべ」 主催：米子錦ライオンズクラブ 共催：米子市、米子市教育委員会、米子市児童文化センター	2月24日(月)	(30)	京都から能楽師を講師に招き能楽のワークショップを行った。 会場：米子市児童文化センター
企画展 「再発見資料 -ガラス乾板に記録された戦前の米子-」 共催：米子市立山陰歴史館、上淀白鳳の丘展示館	1月26日(日)～ 3月30日(日)	(2,313)	米子市日野町でタムラ写真館を運営していた故干村廣三郎氏が写した、昭和17年刊行の『米子市史』掲載写真など、貴重な戦前の米子市内の写真を中心に展示した。
インターンシップ受入	6月26日(水)～28日(金)	(3)	鳥取県立米子南高等学校の生徒を受け入れて土器の接合などを体験。
古代学習受入	2月26日(水)	(34)	尚徳小学校の児童を受け入れ火起こし体験などを実施。
調査研究・保管・活用			
調査研究・整理保管	通年	-	寄贈図書・資料、尾高城跡、米子城跡三の丸ほか資料の調査・整理・研究・保管を行った。
収蔵品貸出	通年	(2)	収蔵品や写真を島根県立古代歴史博物館へ貸出した。貸出1件
収蔵品等研究利用	通年	(18)	大学研究機関、調査研究者等の収蔵品調査・実見に対応した。
図書・報告書貸出	通年	0	
施設・設備利用	通年	568	研究会・研修会等での施設・設備利用9件

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	内容
情報提供事業			
埋蔵文化財センターたより発行	年4回		調査情報や遺跡の紹介やイベント情報の提供などを行った。
刊行物の制作・発行	3月		福市考古資料館・埋蔵文化財センターの年報を発刊した。
ホームページ	随時		ホームページを更新し、施設イベント情報やセンターたよりを提供した。
図書等の販売	通年		『上淀廃寺の美』や米子城ペーパークラフト、勾玉の材料等を販売した。
入場者・参加者数合計(人)		2,919	()内の人数は除く

米子市埋蔵文化財センターの管理業務の実施に係る収支状況

(令和6年度)

収 入 (円)		支 出 (円)	
項 目	金 額	項 目	金 額
指定管理料収入	14,212,000	人件費	8,131,012
事業収入	16,900	館長(兼務)	
		学芸員1人	
		事務員1人	
雑収入	59,700	施設費	3,458,527
		通信運搬費	158,288
		手数料	17,050
		消耗品費	98,658
		修繕費	82,500
		印刷製本費	0
		燃料費	22,099
		光熱水料費	1,403,896
		電気代	
		水道代・下水道代	
		賃借料	71,620
		保険料	50,400
		租税公課	1,132,700
		委託費	389,400
		警備	
		消防用設備機器保守点検	
		貯水槽清掃	
		車両費	31,916
		施設事業費	299,882
		鑑賞事業	62,757
		教育普及事業	31,225
		情報提供事業	185,900
		財団連携事業	20,000
		事務局費	752,971
収入合計	14,288,600	支出合計	12,642,392

収入合計 - 支出合計

1,646,208

令和7年5月30日

令和6年度 米子市福市考古資料館の管理業務に関する事業報告書

米子市長 伊木 隆司 様

名 称 一般財団法人 米子市文化財団
所 在 地 米子市末広町293番地
代表者氏名 理事長 杉原 弘一郎

管理業務の 実施状況	<p>1 原始・古代の歴史を学ぶ機会の提供</p> <p>(1) 米子市などの考古資料を展示する常設展や企画展を開催し、原始・古代への関心を高めた。常設展は随時入れ替えを行い、展示の充実を図った。</p> <p>(2) 発掘調査速報コーナーを設け、原始・古代への関心を高めた。</p> <p>(3) 見て・触れて・作る体験教室や出前講座などを通して、古代への興味・関心を高めた。</p> <p>2 施設の良好な管理</p> <p>(1) 日々の施設設備の点検と清掃を行い、良好な環境の維持に努めた。</p> <p>(2) 前庭の植木や危険木の剪定、伐採、花壇の整備を行い、環境美化を図った。</p> <p>3 利用者サービスの向上</p> <p>(1) 来館者へ勾玉作り、火起こし、弓矢体験を提供した。</p> <p>(2) 来館者へ考古資料の拓本体験の提供を図った。</p> <p>(3) 考古学関係図書を配架し、学習利用に提供した。</p> <p>4 情報の発信</p> <p>(1) 事業のチラシを配布して広報に努めた。</p> <p>(2) 施設のホームページで施設や行事の情報を発信し、遺跡紹介を行った。</p> <p>(3) 「米子市福市考古資料館通信」を年4回発行し、情報提供に努めた。</p> <p>(4) 展示解説チラシを展示室に配置した。</p> <p>5 連携事業の促進</p> <p>(1) 鳥取県ミュージアムネットワークに加盟し、他館との連携を図った。</p> <p>(2) なかよし学級など学校との連携を図った。</p> <p>(3) 米子市立山陰歴史館、上淀白鳳の丘展示館、米子市との連携を図った。</p> <p>6 施設管理業務 別紙1のとおり</p> <p>7 事業の実施状況 別紙2のとおり</p>
施設の 利用状況	開館日数 293日 入館者数 3,899人（企画展を含む） 自主事業参加者数 766人 合計 4,665人
収入実績	別紙1のとおり

施設管理業務

実施月	施 設	主 な 内 容
4 月	福市考古資料館内	
	福市考古資料館外	外構草刈
5 月	福市考古資料館内	
	福市考古資料館外	外構草刈
6 月	福市考古資料館内	警備保守点検
	福市考古資料館外	外構草刈
7 月	福市考古資料館内	
	福市考古資料館外	外構草刈 生垣剪定
8 月	福市考古資料館内	消防用設備保守点検
	福市考古資料館外	外構草刈
9 月	福市考古資料館内	電気メーター取替
	福市考古資料館外	外構草刈
10 月	福市考古資料館内	
	福市考古資料館外	外構草刈
11 月	福市考古資料館内	
	福市考古資料館外	生垣剪定
12 月	福市考古資料館内	
	福市考古資料館外	
1 月	福市考古資料館内	
	福市考古資料館外	
2 月	福市考古資料館内	消防設備点検
	福市考古資料館外	
3 月	福市考古資料館内	
	福市考古資料館外	
毎月	福市考古資料館内	日常清掃業務、夜間機械警備業務
	福市考古資料館外	日常清掃業務

収入実績

項 目	収 入 額(円)	備 考
事業収入	48,600	自主事業資料・材料代
利用料収入	0	
雑 収 入	41,299	冊子売捌、自販機電気代等
合 計	89,899	

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	内容・依頼元等
鑑賞事業			
常設展 「米子の原始・古代」	通 年	2,407	米子市内の遺跡から出土した、代表的な考古資料や写真パネルを展示し、小学生から大人まで、幅広く原始・古代を中心とした米子の歴史を学習する機会を提供した。
企画展1 「遺跡から見つかった動物たちが集まりました。」	5月22日(水) ～ 9月2日(月)	776	動物を模した土製品や動物を描いた土器など、遺跡から出土した動物に関わる考古資料を展示し、古代人と動物との関わりなどを紹介する展示を行った。
企画展2 「縄文時代の米子 ―豊かな森と海に暮らした米子の縄文人たち―」	10月17日(木)～ 2月10日(月)	501	米子の縄文人の生活や活動などの様子を紹介するために、考古資料や写真パネルなどを展示した。併せて、令和4年度に伯耆町根雨原で実施した根雨原土手下タ遺跡の発掘調査成果の展示を行った。
企画展3 「小町越城野原第11遺跡の発掘調査成果」	3月5日(水) ～31日(月)	215	令和4年度から令和5年度にかけて伯耆町小町で実施した小町越城野原第11遺跡の発掘調査成果の展示を行った。
教育普及事業			
出前講座 「なかよし学級古代体験」	7月26日(金) ～8月27日(火)	372	勾玉づくり等の古代体験をなかよし学級で実施し、子供達へ体験学習を提供した。
出前講座 「勾玉づくり」	7月29日(月)	40	南部町ひまわり(学童保育)
出前講座 「勾玉づくり」「石包丁づくり」	8月1日(木) 8月5日(月)	24	P A J A学童保育 連携：米子市児童文化センター
出前講座 「勾玉づくり」「石包丁づくり」 「火起こし」	8月7日(水) 8月21日(水) 8月26日(月)	72	ペアーレキッズスタジアム(学童保育)
出前講座「米子城跡ガイド」	8月21日(水)	32	遠州名城の会
出前講演「遺跡発掘から読み解く啓成地区の歴史」	9月5日(木)	64	啓成公民館「啓成がくゆう会」
出前講演「尚徳小学校校区の歴史」	10月2日(水)	23	尚徳小学校4年生
出前講座「米子城下町ガイド」	10月2日(水)	25	湯梨浜町公民館
出前講座「米子城跡ガイド」	10月9日(水)	51	明道小学校3年生
出前展示	10月27日(日)	-	啓成公民館祭で博労町遺跡に関する展示を実施した。
出前講演「日南町の弥生時代」	11月29日(金)	22	日南町人生学園で講演
出前講演「日南町の弥生時代・古墳時代(2)」	12月13日(金)	17	日南町人生学園で講演
出前講座「石州府1号墳ガイド」	2月18日(火)	24	伯仙小学校4～6年生
「古代体験」 勾玉づくり、火起こし、弓矢体験	通 年	-	勾玉づくり、火起こし、弓矢の古代体験を希望した来館者等へ提供した。
情報提供事業			
米子市福市考古資料館通信の発行	年4回	-	福市考古資料館や史跡福市遺跡のイベント情報の提供や展示品の紹介等を行った。
刊行物の制作・発行	3月	-	埋蔵文化財センター・福市考古資料館の年報を発刊した。
ホームページ	随 時	-	ホームページを更新し、施設イベント情報や資料館通信を提供した。
図書等の販売	通 年	-	『よなご大昔物語』や米子城ペーパークラフト、勾玉の材料等を販売した。
入場者・参加者数合計(人)		4,665	

米子市福市考古資料館の管理業務の実施に係る収支状況			
(令和6年度)			
収 入 (円)		支 出 (円)	
項 目	金 額	項 目	金 額
指定管理料収入	3,831,000	人件費	2,576,454
利用料収入	0	館長（兼務）	
		学芸員（兼務）	
		受付員2人	
事業収入	48,600	施設費	1,403,626
		旅費交通費	22,640
		通信運搬費	52,288
		消耗品費	71,073
雑収入	41,299	修繕費	0
		印刷製本費	0
		燃料費	224,902
		光熱水料費	575,853
		電気代	
		水道代・下水道代	
		賃借料	14,772
		租税公課	231,900
		支払負担金	23,670
		委託費	186,528
		警備	
		消防用設備機器保守点検	
		施設事業費	205,772
		鑑賞事業	37,490
		教育普及事業	79,642
		情報提供事業	68,640
		財団連携事業	20,000
		事務局費	276,777
収入合計	3,920,899	支出合計	4,462,629
		収入合計 - 支出合計	△ 541,730